

12月定例会

# 常任委員会 活動

## 総務 常任委員会

### バス停の新設

- Q デマンドバスのバス停が遠いという声を聞くが、どうにかならないか。
- A バス停間で200メートル離れていれば、新たに設置することができる。個人からの要望では対応できないので、区長経由で要望してもらいたい。

企画情報課

### 新たな価値創造事業

- Q 大山未来会議での5つのグループの、その後の活動支援はどうなっているか。
- A 地方創生事業の「新たな価値創造事業補助金」で支援している。大山テレビ部、大山アニメーションプロジェクトなどでも活用されている。



大山テレビ部

企画情報課

### 地域に根ざす協力隊員



てまひま(長田集落)

総務委員会では12月8日、9日の2日間、上程議案の説明を各課から受けた。9日の午後には、孝霊山、旧高麗小学校長田分校、地域おこし協力隊の藪田さん

が運営する「てまひま」、旧光徳小学校の現地視察も行った。委員の多くが孝霊山の魅力を再認識し、どうにか観光に活用したいと盛り上がった。

## 教育民生 常任委員会報告

### 家庭保育への支援

- Q 0歳児から2歳児までの保育希望が増加しているが、対策は。
- A 幼児教育の重要性を考え、3歳まではできるだけ家庭で保育してほしい。1歳児の保護者にアンケートを行ったら、半数が家庭で

保育したいと回答があった。今後、家庭保育支援事業の対象年齢拡大（現在は3カ月から1歳まで月額3万円、条件あり）を検討していく。また、3カ所ある子育て支援センターを持ち回りで土曜日の午前中にも開設していきたい。

幼児・学校教育課

### 国保事業

- Q 平成30年の県一本化へ向けての進展状況は。
- A 国保税の算定方法が一番の課題となっている。現在の4方式（所得割・資産割・均等割り・平等割）から資産割を除いた3方式にするかどうか検討中である。

住民生活課

### エアコン設置で快適に学習



大山中学校正面

12月8日、大規模改修を終えた大山中学校を視察した。外壁の改修と空調設備の設置が主な事業。そのほか屋上のフェンスの強化や多目的トイレの

設置など改善点を見学した。その後、ランチルームで中学生と昼食を共にした。生徒のきびきびした態度、あいさつに頼もしく感じた。

### 中部地震の被害

- Q 被害状況と復旧対策は
- A 重要文化財 銅造観世音菩薩立像の修復を行う。また大神山神社奥宮や大山寺洞明院の石垣の一部が崩落した。いずれも国の補助を受けて修復する予定である。



崩落した奥宮参道の石垣

人権・社会教育課

### 防犯対策

- Q 高齢者施設の外部からの不審者侵入に対する防犯対策は。
- A 防犯カメラおよび人感センサー付ライトの設置に助成する。国の全額負担で、町内3カ所を予定している。

福祉介護課

### 日本と台湾

- Q 町税条例の改正の要点は。
- A 正式な国交がない台湾とは、租税条約が締結されておらず、相手国に居住する自国民が不利益を被ることもあった。問題解決のため、民間で日台租税協定が結ばれ、対応する条例改正が必要となった。

税務課

### 参道のにぎわい拠点

- Q 大山参道にぎわい復活の拠点を建設するにあたり、採算性の調査結果は。
- A 複合商業施設を予定しているが、テナントはまだ決まっていない。いろいろなパターンを提案しながら、外部に分析を依頼している。

地方創生本部事務局

### 店舗の撤退

- Q 議員と語る会で、中山のコーナンが撤退したことについての質問が町民からあった。賃料などの相談はなかったのか。
- A 賃料に関する相談はコーナン側からされていて、1年前に下げたばかりだった。

総務課